

区市町村等の取組事例



「情報アクセシビリティの確保と情報提供の内容の充実」取組事例

ユニバーサルデザインに関する情報サイト（東京都）

取組内容

- ・高齢者、障害者を含めたすべての人が、外出に必要な情報が容易に収集できることを目的にしたポータルサイト「とうきょうユニバーサルデザインナビ」
(URL) <http://www.udnavi.tokyo/>
- ・駅などの交通機関、公園、各種施設における段差のないルートやだれでもトイレの場所などの情報は、それぞれの設置者のホームページに分散して掲載されているが、そうしたユニバーサルデザイン情報を一元的に閲覧可能

アクセシビリティ確保に向けた取組のポイント

- ・日本工業規格による基準「JIS X 8341-3」に準拠し、情報アクセシビリティを確保
(主な内容)
 - ▶点字や音声への変換ソフトに対応
 - ▶ソフトを所有していない人のために音声読み上げ機能を搭載
 - ▶拡大文字やルビ振りの機能を搭載
 - ▶画面のコントラスト（明暗の差）に配慮するとともに、色変更の機能を搭載
 - ▶スマートフォンからも容易に検索できる画面を用意
 - ▶操作方法や説明文など、すべての人にわかりやすい内容
- ・リンク先の各ホームページのユニバーサルデザイン情報のページに直接アクセス、クリック数を最小限になるよう配慮

提供情報の内容の充実にに向けた取組のポイント

- ・上記の情報のほか、最新のICT機器やユニバーサルデザインに関する先進的な取組事例、研修カリキュラムなど、行政や事業者の取組の参考となる情報を紹介
- ・障害者等に配慮したハード面の整備やサービス提供など、積極的に取り組む事業者を紹介し、事業者の自発的な取組を促進
- ・災害時に関する情報やイベント情報、行政計画、福祉のまちづくりに関する取組状況などを併せて提供



トップ画面

スポット別、交通手段別等で設置者のホームページを検索でき、ユニバーサルデザイン情報のページに直接アクセスできる



こだわり条件検索画面

必要な設備を備えた施設のホームページや外国語対応したホームページを検索できる

